

海軍公報 第二千八百八十六號

昭和十一年十月十五日(木)
海軍大臣官房

○令 達

官房第四八九一號

昭和十一年十月十五日



海軍大臣

關係各所屬長官殿

行幸ニ關スル件訓令

天皇陛下 別紙(第一)御日程ニ依リ行幸被爲在ニ付
右期間ニ於ケル儀禮ニ關シテハ左記ニ依ル義ト心得ベ
シ
尙細項ニ關シテハ軍務局長ヲシテ必要ノ都度所要ノ向
ニ通牒セシム

記

一、横須賀軍港

(一) 十月二十日横須賀軍港御出港ノ場合ハ左ノ各號
ノ外制規ノ儀禮ヲ行フ
イ、滿艦飾又ハ艦飾ヲ行ハズ

ロ、所在軍艦ハ御召艦ノ外皇禮砲ヲ行ハズ
ハ、横須賀鎮守府司令長官、同幕僚及供奉驅逐艦
長ヲ除クノ外所在高等官ノ御召艦奉伺ヲ行ハズ
ニ、服裝軍裝略綬トス

(二) 十月三十日横須賀軍港御入港ノ場合ハ制規ノ儀
禮ヲ行フ

二、横須賀軍港御出港ヨリ對抗演習開始迄ノ期間、對
抗演習中止期間及第二特別演習中止時ヨリ神戸港御
入港迄ノ期間(神戸港御入港ノ際ヲ含マズ)ニ於テ
御召艦ニ遇フ艦船ハ喇叭「氣ヲ著ケ」一回ヲ吹奏シ
上甲板以上ニ在ル准士官以上ハ之ニ面シ敬禮シ其ノ
他ノモノハ姿勢ヲ正スノ外儀禮ヲ行ハズ

三、對抗演習及第二特別演習中ハ御召艦ニ對スル儀禮
ヲ行ハズ

四、觀艦式當日以外ノ日ニ於テ

(一) 御召艦神戸港御入港及御出港ノ場合阪神沖所在
艦船ハ滿艦飾又ハ艦飾ヲ行ハザルノ外制規ノ儀禮

ヲ行ヒ又神戸港内ニ於テ御移乗ノ際ハ神戸港域内
所在艦船ノミ右儀禮ヲ行フ

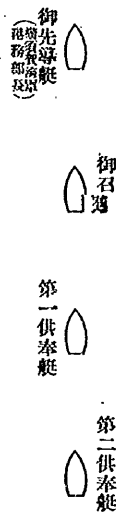
(二) 御召艦神戸港在泊中附近通過ノ艦船ハ登舷禮式
ヲ省略シ「君ガ代」吹奏一回トスルノ外海軍禮式
令第六十五條ノ敬禮ヲ行フ

五、海軍兵學校行幸ノ場合途中ニ於ケル儀禮ハ前第四
號ノ(一)ニ準ズルモノトシ江田内御入港ヨリ御出港迄
ノ期間ニ於ケル儀禮ハ制規通、關係者ノ服裝ハ通常
禮装トス但シ作業ニ從事スル者ハ軍裝又ハ作業服ヲ
着用スルコトヲ得

六、觀艦式當日ノ儀禮ハ昭和十一年特別大演習觀艦式
御次第書及同御次第書細目ニ依ル

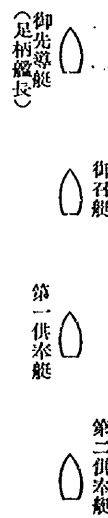
七、各地ニ於ケル海上御列左ノ如シ

(一) 横須賀軍港

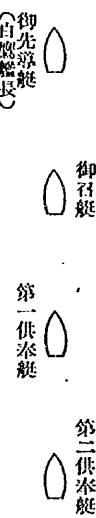


(附) 御召艇ハ比叡搭載ノモノヲ使用シ其ノ他ノ
モノハ列外艇一隻ト共ニ横須賀鎮守府ヨリ
派遣ス

(二) 神戸港



(三) 江田内



(附) 御召艇及供奉艇ハ比叡搭載ノモノヲ使用ス
各艇共吳鎮守府ヨリ派遣ス

八、拜 謁

拜謁被仰付者別紙(第二)ノ通

別紙(第一) 御 日 程

十月二十日	午前八時	御 發 輦
	同 八時 十 分	東京驛御發車
	同 九時 二十 分	横須賀驛御著車
	同 九時 二十八 分	逸見埠頭ヨリ御乗艇
	同 九時 三十五 分	軍艦比叡ニ御乗艦

同 十時三十分	橫須賀軍港御出港
御 航海	
演習御統裁	
演習中止後	
十月二十五日	神戸港御入港
十月二十六日	午前七時二十五分 軍艦比叡御退艦
	同 七時三十分 軍艦愛宕ニ御移乘
	同 八時 神戸港御出港
	午後五時四十分 宮島北東方海面ニ御假泊
十月二十七日	午前八時三十分 御假泊地御發航
	同 九時 十分 江田内御入港
	同 九時二十五分 軍艦愛宕御出艦
	同 九時三十五分 海軍兵學校表棧橋御上陸
	午後四時二十五分 海軍兵學校表棧橋ヨリ御乘艇
	同 四時三十分 軍艦愛宕ニ御乘艦
	同 五時 江田内御出港
十月二十八日	同 十時 十分 燧灘御假泊
	午前六時 御假泊地御發航
	午後一時 神戸港御入港
	同 一時五十五分 軍艦愛宕御退艦
	同 二時 軍艦比叡ニ御移乘
十月二十九日	賜 御 阪神沖ニ於テ觀艦式御親閱
	午後二時四十分 阪神沖御發航
御 航海	
十月三十日	午後二時 橫須賀軍港御入港
	同 二時三十五分 軍艦比叡御退艦
	同 二時四十三分 逸見埠頭御上陸
	同 二時五十分 橫須賀驛御發車
	同 四時 東京驛御著車
還 幸	

別紙(第二)

拜謁資格者並ニ拜謁日割

海軍公報 第二千八百八十六號 昭和十一年十月十五日

十月二十日 軍艦比叡ニ御乗艦ノ節(横須賀軍港)

單獨拜謁(御座所)

一 御召艦ニ在ル大演習統監部職員タル親勅任官

一 御召艦ニ在ル大演習統監部職員以外ノ親勅任官

一 御召艦艦長

一 御召艦ニ伺候シタル横須賀軍港所在ノ親勅任官

列立拜謁(上甲板)

一 御召艦ニ在ル大演習統監部職員タル奏任官

一 御召艦ニ在ル大演習統監部職員以外ノ奏任官

一 御召艦乗組ノ奏任官同待遇者及供奉驅逐艦長

一 御召艦ニ伺候シタル横須賀鎮守府幕僚(奏任官)

十月二十五日 神戸港御入港ノ節

單獨拜謁(御座所)

一 兵庫縣知事、神戸市長及神戸税關長

十月二十六日 軍艦愛宕ニ御移乗ノ節

單獨拜謁(御座所)

一 第四艦隊司令長官、同參謀長、第四艦隊司令官

及御召艦艦長

列立拜謁(上甲板)

一 御召艦乗組ノ奏任官同待遇、第四艦隊司令部及

第四艦隊司令部幕僚(奏任官)

十月二十七日 江田内御入港ノ節

單獨拜謁(御座所)

一 吳鎮守府司令長官、海軍兵學校長及吳防備戰隊

司令官

日 海軍兵學校行幸ノ節

單獨拜謁(大講堂便殿)

一 海軍兵學校ニ在勤スル勅任官同待遇及教頭

職務ヲ以テ出張中ノ親勅任官同待遇

一 吳鎮守府ニ在勤スル勅任官同待遇

一 廣島縣警察部長、廣島憲兵隊長

列立拜謁(大講堂講演室)

一 海軍兵學校ニ在勤スル奏任官同待遇

職務ヲ以テ出張中ノ奏任官

一 吳鎮守府ニ在勤スル奏任官同待遇

日 軍艦愛宕ニ御歸艦ノ節

單獨拜謁(御座所)

一 吳鎮守府司令長官、海軍兵學校長及吳防備戰隊

司令官

十月二十八日 神戸港御入港軍艦愛宕御退艦ノ節

單獨拜謁(御座所)

一 聯合艦隊司令長官(大演習觀艦式指揮官)

<p>海軍省事務ヲ囑託ス<small>(十五)</small>海軍省</p> <p>海軍大尉 淺香 良一</p>	<p>一 第二第四各艦隊司令長官、第四戰隊司令官 御召艦艦長</p> <p>一 大阪府知事、兵庫縣知事、大阪市長、神戸市長 及神戸税關長</p> <p>十月二十九日 觀艦式ノ節 單獨拜謁<small>(御座所)</small></p> <p>一 海軍大臣、吳鎮守府司令長官及御召艦艦長 御召艦ニ在ル陪觀ノ親勅任官</p> <p>一 大阪府知事、兵庫縣知事、大阪市長及神戸市長 本邦駐劄外國大使館附海軍武官及空軍武官 <small>(以上御出港前)</small></p> <p>一 大演習關係員中重ナル者<small>(既ニ謁ヲ賜ハリタル者ヲ除ク)</small> <small>(以上御投錨後)</small></p> <p>十月三十日 横須賀軍港御入港ノ節 單獨拜謁<small>(御座所)</small></p> <p>一 海軍大臣、横須賀鎮守府司令長官及御召艦艦長</p>									
<p>海軍公報 第二千八百八十六號 昭和十一年十月十五日</p>	<p>○辭令</p> <p>○雜款</p> <p>海軍技手 森 剛 在東京監督長ノ命ヲ承ケ服務スベシ<small>(留海軍航空本部)</small></p> <p>○特務艦大泊行動豫定</p> <table border="1"> <tr> <td>地名</td> <td>着</td> <td>發</td> </tr> <tr> <td>大室</td> <td>十月十一日</td> <td>十月十日</td> </tr> <tr> <td>大淡</td> <td>十月十四日</td> <td>十月十四日</td> </tr> </table> <p>○郵便物發送先 特務艦大泊宛 自今 大 淡</p>	地名	着	發	大室	十月十一日	十月十日	大淡	十月十四日	十月十四日
地名	着	發								
大室	十月十一日	十月十日								
大淡	十月十四日	十月十四日								

○艦船所在

指印(ハハカ)ノ
定ヲ要セズ

○十月十五日午前十時調

【横須賀】

對馬▲金剛▲大鯨▲高雄▲摩耶▲駒橋、
春日、▷沖島、嚴島、比叡

沖風、矢風、峯風▲曉▲夕霧▲時雨、白露

伊四
鴻

富士▲尻矢

(鈴谷)▲(劍崎)▲(高崎)▲

【長浦】
呂五四、呂五五、呂五六、呂五八▲
呂五七▲、呂五九▲、伊二三、伊二四

【石川島】
連

【横濱】
(隼)▲

【浦賀】
(五月雨)▲、(山風)▲

【館山】
澤風▲

【大湊】
神風、波風、野風、沼風

【吳】
矢矧▲、韓崎、淺間、伊勢▲、最上、勝力、
白鷹

夕顔、
呂五一▲、呂五三▲、呂三三、呂二六、
呂二八、呂二七、伊七一、伊五一、伊五五

掃一六、掃一三、掃一四、掃一五、掃一七、
掃一八

石廊、攝津▲、隱戸▲、朝日、室戸、知床

(蒼龍)▲、(伊七)▲

【大 阪】
(村雨)▲、(鶴)▲

【神 戸】
天龍

(熊野)▲、(伊七二)▲、(伊七三)▲、(伊八)▲、
(伊七五)▲、(呂三四)▲

【相 生】
眞鶴▲、千鳥▲

【江 田 内】
平戸

【舞 鶴】
吾妻▲

友鶴、初雁

(春雨)▲

【佐世保】
赤城▲、加古▲、龍田▲、▷由良▲、常磐、
八重山

梨▲、竹▲、榎▲、桃▲、柳▲、檜▲、檜▲、菱▲、
荻▲、蓬▲

呂三〇▲、呂三一▲、呂三二▲、呂六〇、
呂六一、呂六二

敷島▲、早柄、間宮▲、佐多

(夕立)▲

【長 崎】
三隈▲

【ホノルル】
八雲、磐手

【演習地】
長門、扶桑、▷榛名、霧島、▷川内、神通、
長良、▷阿武隈、▷迅鯨、▷龍巖、鳳翔、

【作業地】口出雲、保津、▽安宅、熱海、鳥羽、勢多、

- 口 妙高、那智、羽黒、▽青葉、衣笠、古鷹、
- ▽那珂、▽鬼怒、▽加賀、口陸奥、山城、日向、
- ▽鳥海、愛宕、足柄、▽北上、大井、木曾、
- ▽名取、▽五十鈴、▽長鯨、▽神威、能登呂、
- 多摩
- 口 子日、初春、若葉、初霜、口陸月、卯月、
- 彌生、如月、口長月、水無月、皁月、文月、
- 口松風、朝風、春風、旗風、口綾波、浦波、
- 敷波、口響、雷、電、口東雲、磯波、吹雪、
- 口天霧、朝霧、口疾風、追風、口有明、夕暮、
- 口菊月、三日月、夕月、望月、口夕風、島風、
- 灘風、汐風、口朧、曙、潮、口初雪、白雪、
- 口白雲、叢雲、薄雲、口夕風、朝風、口楡、
- 柿、葦
- 口伊六三、伊五九、伊六〇、口伊五四、
- 伊五三、口伊五七、伊五六、伊五八、
- 口伊六八、伊六九、伊七〇、口伊六六、
- 伊六五、伊六七、口伊二、伊一、伊三、
- 口伊五、伊六、口伊六四、伊六一、伊六二、
- 口伊二二、伊二一、伊五二、口呂六八、
- 呂六三、呂六四、口呂六五、呂六六、
- 呂六七
- 口掃六、掃五、掃一、掃二、掃三、掃四
- 鶴見、鳴戸、襟裳

- 壁田、比良、二見、▽夕張、球磨、嵯峨、
- 淀
- 口若竹、早苗、吳竹、口芙蓉、刈萱、朝顔、
- 口羽風、秋風、帆風、太刀風、梅、逆、栗、
- 口葵、菊、萩
- 膠州、洲崎、野島

(部内限三頁)

海軍公報 第二千八百八十七號

海軍大臣官房

昭和十一年十月十六日(金)

○訓令

海軍省出仕海軍大佐 近藤 泰一郎
海軍大臣官房ニ於テ服務スヘシ(十月十六日海軍大臣)

○辭令

岡本 弘

海軍省建築局ニ於ケル建築業務ヲ囑託ス
但シ報酬年額貳千圓ヲ給シ部内限奏任官待遇トス
(十月十六日海軍省)

○雜款

○郵便物發送先變更(十月十四日
本欄参照)
特務艦隱戸宛

十月二十一日迄ニ到達見込ノモノハ 吳
同 二十二日迄ニ 同 徳山

同 二十九日迄ニ 同 神戸中央郵便局
同 三十一日迄ニ 同 徳山
其ノ後ハ 吳

○進水
神戸川崎造船所ニ於テ建造中ノ軍艦熊野ハ昨十五日進水セリ

○失官

海軍公報 第二千八百八十七號 昭和十一年十月十六日

○艦船所在

指定ヲ要セズ

○十月十六日午前十時調

【横須賀】

對馬▲、金剛▲、大鯨▲、高雄▲、摩耶▲

▷沖島、嚴島、比叡

沖風、矢風、峯風▲、曉▲、夕霧、時雨、白露

伊四

鴻

富士▲、尻矢

(鈴谷)▲、(劍崎)▲、(高崎)▲

【長浦】

狹霧

呂五四、呂五五、呂五六、呂五八▲

呂五七▲、呂五九▲、伊二三、伊二四

▷掃六、掃五、掃二、掃三、掃一、掃四

【石川島】

漣

【横濱】

隼▲

【浦賀】(五月雨)▲、(山風)▲

【館山】

澤風▲

【大湊】▷神風、波風、野風、沼風

【吳】

矢矧▲、韓崎、淺間、伊勢▲、最上、勝力、

白鷹

夕顔、▷藤、薄、菖

呂五一▲、呂五三▲、呂三三、▷呂二六、

呂二八、呂二七、▷呂六八、呂六三、

呂六四、▷伊二三、伊二二、伊七一、

伊五一、伊五五

▷掃一六、掃一三、掃一四、掃一五、掃一七、

掃一八

石廊、攝津▲、朝日、隱戸、室戸

(蒼龍)▲、(伊七)▲

【大阪】

(村雨)▲、(鶴)▲

【神戸】

(熊野)▲、(伊七二)▲、(伊七三)▲、(伊八)▲、

(伊七五)▲、(呂三四)▲

【相生】

真鶴▲、千鳥▲

【江田内】

平戸

【舞鶴】

吾妻▲、多摩

伊五二

▷友鶴、初雁

【佐世保】

(春雨)▲

赤城▲、加古▲、龍田▲、▷由良▲、常磐

梨▲、竹▲、榎▲、桃▲、柳▲、樫▲、檜▲、菱▲、

菫▲、薔▲、蓬▲

呂三〇▲、呂三一▲、呂三二▲、▷呂六〇、

呂六一、呂六二、▷呂六五、呂六六、

呂六七

敷島▲、間宮▲、早瀬、佐多

(夕立)▲

三隈▲

【古仁屋】 八重山

【鎮海】 檜、栲、葦

長良、▷阿武隈、▷迅鯨、▷龍驤、鳳翔、

▷妙高、▷那智、羽黒、▷青葉、衣笠、古鷹、

▷那珂、▷鬼怒、▷陸奥、山城、日向、▷鳥海、

愛宕、足柄、▷北上、大井、木曾、▷名取、

▷五十鈴、▷長鯨、▷加賀、▷神威、能登呂、

▷子日、初春、若葉、初霜、▷睦月、卯月、

彌生、如月、▷長月、水無月、皁月、文月、

▷松風、朝風、春風、旗風、▷綾波、浦波、

敷波、▷響、雷、電、▷東雲、磯波、吹雪、

▷天霧、朝霧、▷有明、夕暮、▷菊月、

三日月、夕月、望月、▷夕風、島風、灘風、

汐風、▷朧、曙、潮、▷初雪、白雪、▷白雲、

叢雲、薄雲、▷疾風、追風、▷夕風、朝風、

▷伊六三、伊五九、伊六〇、▷伊五四、

伊五三、▷伊五七、伊五六、伊五八、

▷伊六八、伊六九、伊七〇、▷伊六六、

伊六五、伊六七、▷伊二、伊一、伊三、

▷伊五、伊六、▷伊六四、伊六一、伊六二

鶴見、鳴戸、襟裳

【作業地】▷出雲、保津、▷安宅、熱海、鳥羽、勢多、

堅田、比良、二見、▷夕張、球磨、嵯峨、

淀、駒橋

【航海中】

▷八雲、磐手 (十四日、ホノルル「發」ヤルト「」)

春日 (十六日横須賀發—函館)

天龍 (十六日神戸發—小豆島)

知床 (十六日吳發—横須賀)

▷若竹、早苗、吳竹、▷芙蓉、刈萱、朝顔、
▷羽風、秋風、帆風、太刀風、梅、蓮、粟、
▷葵、菊、萩
膠州、洲崎、野島

(部内限三頁)

海軍公報 第二千八百八十八號

海軍大臣官房

昭和十一年十月十九日(月)

○通牒

官房第四九三四號

昭和十一年十月十九日

海軍省 副官



各廳長 殿

大演習觀艦式御親閱後ノ賜饌ニ召サセ

ラルベキ者ノ御禮ニ關スル件通牒

首題ニ關スル御禮ハ海軍大臣代表シテ言上可相成候條

御承知相成度依命

○辭令

濱松高等工業學校教授 高柳健次郎

海軍技術研究所ニ於ケル研究業務ヲ囑託シ報酬年額七百圓ヲ贈與ス(其期海軍省)

○雜款

○特務艦知床行動豫定

地名 着

横須賀

神戶

横須賀

發

十月二十四日

三十日

十月二十六日

三十一日

○郵便物發送先

特務艦知床宛

十月二十四日迄ニ到達見込ノモノハ

同 二十九日迄ニ 同

其ノ後ハ

横須賀

神戸中央郵便局

横須賀

○電話架設

海軍艦政本部總務部第一課長海軍大佐妹尾知之宅(目

黒區下目黒三ノ五六〇)

高輪 三〇一番

海軍航空本部總務部第三課長海軍機關大佐銚立金矢宅(牛込區市ヶ谷仲之町五〇)

牛込 五〇三一番

○出發

海軍公報 第二千八百八十八號 昭和十一年十月十九日

獨國出張	海軍主計少佐 松田 盛男	十月十日東京驛發 午後一時 門司發	鹿島丸
佛國出張	海軍造兵大尉 安並 三男	十月十日東京驛發 同 早日神戸發	鹿島丸

退役海軍中將從三位勳一等功四級市川清次郎本月十六日薨去、本十九日午後一時大森區田園調布三ノ三三自宅ニ於テ神式ニ依リ葬儀、同二時ヨリ三時迄告別式執行

○艦船所在

指定ヲ要セズ

○十月十九日午前十時調

【横須賀】

對馬▲、金剛▲、大鯨▲、高雄▲、摩耶▲、
沖風、巖島、比叡

伊四

鴻

掃一、掃三

富士▲、尻矢、膠州、知床

(鈴谷)▲、(劍崎)▲、(高崎)▲

【長浦】

呂五四、呂五五、呂五六、呂五八▲、
呂五七▲、呂五九▲、伊二三、伊二四

伊掃六、掃二、掃四

【石川島】

(鴨)▲

【横濱】

(筆)▲

【浦賀】

(五月雨)▲、(山風)▲

【館山】

澤風▲

【大湊】

神風、波風、野風、沼風

【吳】

矢矧▲、韓崎、淺間、伊勢▲、最上、勝力、
白鷹

夕顔、伊藤、薄、葛

呂五一▲、呂五三▲、呂三三、伊五五

掃一六、掃二三、掃一四、掃一五、掃一七、
掃一八

石廊、攝津▲、朝日、隱戸、室戸

(蒼龍)▲、(伊七)▲

(村雨)▲、(鶴)▲

【大 阪】(熊野)▲、(伊七二)▲、(伊七三)▲、(伊八)▲、
(伊七五)▲、(呂三四)▲

【相 生】真鶴▲、千鳥▲

【江 田 内】平戸

【舞 鶴】吾妻▲、多摩

伊五二

友鶴、初雁

(春雨)▲

【佐世保】赤城▲、加古▲、龍田▲、由良▲、常磐

梨▲、竹▲、樞▲、桃▲、柳▲、櫻▲、檜▲、菱▲、
菫▲、菱▲、蓬▲

呂三〇▲、呂三一▲、呂三二▲、呂六〇、
呂六一、呂六二、呂六五、呂六六、
呂六七

敷島▲、間宮▲、早鞆、佐多

(夕立)▲

【長 崎】三隈▲

【鎮 海】檜、柿、葦

【演習地】長門、扶桑、榛名、霧島、川内、神通、
長良、阿武隈、迅鯨、龍驤、鳳翔

海軍公報 第二千八百八十八號 昭和十二年十月十九日

一〇二二

□妙高、那智、羽黑、▽青葉、衣笠、古鷹、
 ▽那珂、▽鬼怒、□陸奥、山城、日向、▽鳥海、
 愛宕、足柄、▽北上、大井、木曾、▽名取、
 ▽五十鈴、▽長鯨、▽加賀、▽神威、龍登呂、
 ▽子日、初春、若葉、初霜、▽睦月、卯月、
 彌生、如月、▽長月、水無月、皁月、文月、
 ▽松風、朝風、春風、旗風、▽綾波、浦波、
 敷波、▽響、雷、電、▽東雲、磯波、吹雪、
 ▽天霧、朝霧、▽有明、夕暮、▽菊月、
 三日月、夕月、望月、▽夕風、島風、濼風、
 汐風、▽朧、曙、潮、▽初雪、白雪、▽白雲、
 叢雲、薄雲、▽疾風、追風、▽夕風、朝風、
 ▽伊六三、伊五九、伊六〇、▽伊五四、
 伊五三、▽伊五七、伊五六、伊五八、
 ▽伊六八、伊六九、伊七〇、▽伊六六、
 伊六五、伊六七、▽伊二、伊一、伊三、
 ▽伊五、伊六、▽伊六四、伊六一、伊六二、
 鶴見、鳴戸、襟裳、
 【作業地】□出雲、保津、▽安宅、熱海、鳥羽、勢多、
 堅田、比良、二見、▽夕張、球磨、嵯峨、
 淀、駒橋、
 ▽若竹、早苗、吳竹、▽芙蓉、刈萱、朝顔、
 ▽羽風、秋風、帆風、太刀風、梅、蓮、栗、
 ▽葵、菊、萩、
 洲崎、野島

【航海中】
 ▽八雲、磐手（十四日「ホノルル」發「ヤルト」へ）
 八重山（十七日古仁屋發—作業地へ）
 春日（十八日函館發—舞鶴へ）
 ▽狹霧（十八日長浦發—八丈島へ）
 掃五（十八日長浦發—串本へ）
 天龍（十九日靛發—吳へ）
 ▽伊二二、伊二一（十九日吳發—豊後水道へ）
 ▽呂二六、呂二八、呂二七、▽呂六八、呂六三、
 呂六四、伊七一、伊五一（十九日吳發—博多灣へ）

（部内限二頁）

海軍公報 第二千八百八十九號

昭和十一年十月二十日(火)
海軍大臣官房

○令達

官房第四八九一號ノ二

昭和十一年十月十九日

海軍大臣

關係各所屬長官殿

行幸ニ關スル件訓令

天皇陛下行幸御日程中十月二十日ヲ十月二十一日ニ御變更被爲在候ニ付本年官房第四八九一號訓令中十月二十日ハ十月二十一日ニ變更ノ義ト心得ベシ

官房第四九五三號

昭和十一年特別大演習觀艦式ノ際ニ於ケル諸掛員左ノ通定ム其ノ服務ニ關シテハ昭和十一年特別大演習觀艦式指揮官並ニ昭和十一年特別大演習觀艦式事務委員長ノ指揮ヲ受クベシ

昭和十一年十月二十日

海軍大臣

皇族掛

- (宣仁親王) 海軍中佐 一宮 義之 (軍令部)
- (博義王) 同 矢 牧 章 (軍令部)
- (朝融王) 海軍少佐 堀 江 朝 茂 (航 本)
- (鳩彦王) 同 白 濱 榮 一 (大學校)
- (稔彦王) 海軍大尉 石 渡 貞 良 (軍令部)
- (載仁親王) 海軍大佐 原 田 清 一 (普及部)
- (恒憲王) 海軍少佐 有 馬 高 泰 (大學校)
- (多嘉王) 海軍中佐 栗 原 悅 藏 (軍務局)
- (鳥海ニテ陪觀ノ妃殿下御未成年殿下)

比叡接待掛

- 海軍中佐 鳥 越 新 一 (軍務局)
- 同 佐 藤 清 茂 (艦 本)
- 海軍少佐 佐 佐 木 高 信 (對 務 局)
- 海軍中佐 松 岡 知 行 (比 叡)
- 同 鶴 岡 信 道 (神 戶 監 督 官)
- 海軍少佐 立 花 止 (軍令部)

海軍公報 第二千八百八十九號 昭和十一年十月二十日

一〇二三

鳥海接伴掛

海軍機關中佐 佐野 寅生(大阪監督官)
 海軍主計中佐 子爵 内藤 信利(比叡)
 外ニ觀艦式事務委員 三名
 比叡士官 五名

愛宕接伴掛

海軍中佐 濱屋 七平(鳥海)
 海軍少佐 高瀬 五郎(大學校)
 海軍大尉 黒川 善喜(水路部)
 海軍機關大尉 藤宗 寛治(大學校)
 海軍主計少佐 松尾 太一(鳥海)
 外ニ觀艦式事務委員 一名
 鳥海士官 五名

足柄接伴掛

海軍中佐 森 國造(愛宕)
 海軍少佐 馬渡 重和(大學校)
 海軍機關大尉 岩野 直美(大學校)
 海軍主計少佐 中村 朋德(愛宕)
 海軍造船少佐 玉崎 坦(大阪監督官)
 外ニ觀艦式事務委員 一名
 愛宕士官 五名

陸奥接伴掛

海軍中佐 山口 常太郎(足柄)
 海軍少佐 福住 不二男(艦本)
 同 川崎 進(人事局)
 海軍機關中佐 長島 久之助(大阪監督官)
 海軍主計少佐 瀧山 學穩(足柄)
 外ニ觀艦式事務委員 一名
 足柄士官 五名

加賀接伴掛

海軍中佐 森 良三(陸奥)
 海軍機關中佐 草間 昌夫(神戸監督官)
 海軍主計中佐 田中 忠一(陸奥)
 外ニ觀艦式事務委員 一名
 陸奥士官 五名

榛名接伴掛

海軍中佐 樋口 曠(加賀)
 海軍機關中佐 田原 邦三(神戸監督官)
 海軍主計少佐 猪股 龍雄(加賀)
 外ニ觀艦式事務委員 一名
 加賀士官 五名

海軍中佐 中尾 八郎(榛名)

霧島接伴掛

海軍少佐 大野 小郎 (事務委員)
海軍主計中佐 北 崎 來 (榛 名)
外ニ榛名士官 適宜

海軍中佐 水井 靜治 (霧 島)
海軍機關少佐 渡部 正春 (神戶 監督官)
海軍主計中佐 菊池 勇 (霧 島)

羽黒接伴掛

外ニ霧島士官 適宜

海軍中佐 來島 茂雄 (羽 黒)
海軍少佐 館 久次 (大阪 監督官)
海軍主計少佐 柏木 兼藏 (羽 黒)

特許寫眞員掛 (鳥海)

海軍大佐 菊地 邦二郎 (神戶 監督官)
海軍中佐 大石 堅四郎 (普及部)
海軍少佐 鈴木 光信 (事務委員)
海軍造兵中佐 小田 勝治 (神戶 監督官)
外ニ鳥海士官 一名

新聞記者掛 (鳥海)

海軍大佐 酒井 茂吉 (事務委員)

海軍中佐 小川 貫璽 (官 房)
同 黒田 麗 (艦 本)
海軍少佐 林 孝 善 (事務委員)
外ニ鳥海士官 一名

(比叡)

海軍中佐 森 徳 治 (普及部)

(大阪海軍監督官事務所)

海軍中佐 寺垣 敬三 (大阪 監督官)

(神戸觀艦式委員事務所)

海軍少佐 鬼東 鐵夫 (神戶 監督官)

外國武官掛 (比叡)

海軍中佐 水野 恭介 (普及部)

同 柳澤 藏之助 (事務委員)

海軍少佐 黛 治 夫 (軍務局)

(榛名)

海軍少佐 小別當 惣三 (軍令部)

(霧島)

海軍大佐 八代 祐吉 (軍令部)

海軍中佐 中瀬 泝 (軍令部)

大阪停車場接伴掛

在大阪士官 五名

海軍公報 第二千八百八十九號 昭和十一年十月二十日

神戸停車場接伴掛

在神戸士官

五名

○通牒

官房第四九一六號

昭和十一年十月十九日

海軍省副官

在京各廳長殿

奉送迎ニ關スル件通牒

天皇陛下來十月二十一日(水)午前八時十分東京驛御發車特別大演習御統裁、觀艦式御親閱及海軍兵學校へ行幸、十月三十日(金)午後四時東京驛御著車還幸被爲在ニ付緊急用務ニ差支ナキ高等官ハ右時刻ノ御發車ノ場合二十五分、御著車ノ場合二十分前迄ニ同驛ニ參集奉送迎ノコトニ定メラレ候

追テ奉送迎位置ハ高等官五等以上驛構内右以下驛前廣場ニシテ服裝ハ通常禮裝ニ有之候

官房第四七七二號ノ二

昭和十一年十月二十日

海軍省副官

海軍諸例
則登載

關係各廳長殿

軍醫科藥劑科士官ノ配員並ニ教育ニ

關スル件通知

昭和四年官房第三七七三號ノ二第三號中(一)ヲ左記ノ通改正相成候

記

三、海軍軍醫學校選科學生

(一) 校内ニ於テ修業セシムル者

(イ) 内科學、防疫學、外科學、眼科學、耳鼻咽喉科學、皮膚泌尿器科學

修業期間ヲ一箇年乃至二箇年トス

○雜款

○總代

天皇陛下本月二十一日海軍特別大演習御統裁並ニ觀艦式御親閱ノ爲東京御發聲、同三十日還幸アラセラルルニ付勅、奏任官總代トシテ東京驛ニ於テ奉送、奉迎スベキ旨左記諸官ニ訓令セラレタリ

十月二十一日 御發聲ノ際

勅任官總代 海軍少將 原 五郎

奏任官總代 海軍機關大佐 多田 力三

十月三十日 還幸ノ際

勅任官總代 海軍少將 小林宗之助

奏任官總代 海軍機關大佐 小澤仙吉

○司令驅逐艦變更

第二十二驅逐隊司令ハ昨十九日司令驅逐艦ヲ阜月ヨリ長月ニ變更セリ

○儀裝員事務所設置

水雷艇鵜艦裝員事務所ヲ株式會社大阪鐵工所構内ニ設置シ十月十六日ヨリ事務ヲ開始セリ

海軍公報 第二千八百八十九號 昭和十一年十月二十日

一〇二七

○艦船所在

▲印(ハハホナ) 指定ヲ要セズ

○十月二十日午前十時調

【横須賀】

對馬▲、金剛▲、大鯨▲、高雄▲、摩耶▲

▽沖島、嚴島、比叡

沖風、矢風、峯風▲、曉▲、夕霧、時雨、白霧、

伊四

伊四

鴻

掃四

富士▲、尻矢、膠州、知床

(鈴谷)▲、(劍崎)▲、(高崎)▲

【長浦】

呂五四、呂五五、呂五六、呂五八▲

呂五七▲、呂五九▲、伊二三、伊二四

伊掃六、掃二、掃一、掃三、掃五

【石川島】

(鴨)▲

【横濱】

漣

(筆)▲

【浦賀】

(五月雨)▲、(山風)▲

【館山】

澤風▲

【大湊】

波風、野風、沼風

大泊

【青森】

神風

【吳】

矢矧▲、韓崎、淺間、伊勢▲、最上、勝力、

白鷹、天龍

夕顔、伊藤、薄、葛

呂五一▲、呂五三▲、呂三三、伊五五

伊掃一六、掃一三、掃一四、掃一五

石廊、攝津▲、朝日、隱戸、室戸

(蒼龍)▲、(伊七)▲

(村雨)▲、(鶴)▲

(熊野)▲、(伊七二)▲、(伊七三)▲、(伊八)▲

(伊七五)▲、(呂三四)▲

真鶴▲、千鳥▲

平戸

伊二二、伊二一

吾妻▲、多摩

伊五二

友鶴、初雁

(春雨)▲

赤城▲、加古▲、龍田▲、▽由良▲、常磐

梨▲、竹▲、榎▲、桃▲、柳▲、檉▲、檜▲、菱▲

董▲、菱▲、蓬▲

呂三〇▲、呂三一▲、呂三二▲、呂六〇、

呂六一、呂六二、呂六五、呂六六、

呂六七

敷島▲、間宮▲、早鞆、佐多

(夕立)▲

三隈▲

掃一七、掃一八

伊五二

海軍公報 第二千八百八十九號 昭和十二年十月二十日

一〇二九

【鎮海】

▽長門、扶桑、▽榛名、霧島、▽川内、神通、

▽阿武隈、▽迅鯨、▽龍驤、風翔、

▽妙高、那智、羽黑、▽青葉、衣笠、古鷹、

▽那珂、▽鬼怒、▽陸奥、山城、日向、▽鳥海、

▽五十鈴、▽長鯨、▽加賀、▽神威、能登呂、

▽子日、初春、若葉、初霜、▽睦月、卯月、

▽彌生、如月、▽長月、水無月、皐月、文月、

▽松風、朝風、春風、旗風、▽綾波、浦波、

▽敷波、▽響、雷、電、▽東雲、磯波、吹雪、

▽天霧、朝霧、▽有明、夕暮、▽菊月、

三日月、夕月、望月、▽夕風、鳥風、灘風、

▽沙風、▽臘、曙、潮、▽初雪、白雪、▽白雲、

▽叢雲、薄雲、▽疾風、追風、▽夕風、朝風、

▽伊六三、伊五九、伊六〇、▽伊五四、

伊五三、▽伊五七、伊五六、伊五八、

伊六八、伊六九、伊七〇、▽伊六六、

伊六五、伊六七、▽伊二一、伊一、伊三、

伊五、伊六、▽伊六四、伊六一、伊六二、

鶴見、鳴戸、襟裳

【作業地】

▽出雲、保津、▽安宅、熱海、鳥羽、勢多、

堅田、比良、二見、▽夕張、球磨、嵯峨、

淀、駒橋

▽若竹、早苗、吳竹、▽芙蓉、刈萱、朝顔、

【航海中】

▽八雲、磐手 (十四日「ホルル」發「ヤルト」)

八重山 (十七日古仁屋發「作業地」)

春日 (十八日函館發「舞鶴」)

▽呂二六、呂二八、呂二七、▽呂六八、呂六三、

▽呂六四、伊七一、伊五一 (十九日吳發「博多灣」)

▽羽風、秋風、帆風、太刀風、梅、蓮、栗、
▽葵、菊、萩
洲崎、野島

(部内限二頁)

海軍公報 第二千八百九十號

昭和十一年十月二十一日(水)
海軍大臣官房

○令達

官房第四九六九號

左記ニ依リ海軍經理學校ニ於テ臨時衣糧講習ヲ施行ス

左記第四號ノ講習員ヲ派遣スベシ

追テ所屬長官ハ派遣員ノ官氏名ヲ十一月二十日迄ニ

報告スルト共ニ海軍經理學校長ニ通報スベシ

昭和十一年十月二十一日

海軍大臣

記

一 講習科目

衣糧經理竝ニ厨業實務遂行上必要ナル事項

二 講習期間

昭和十一年十二月二日ヨリ同十六日迄

三 場所

海軍經理學校

四 講習員

(イ) 資格

主計兵曹長若ハ一、二等主計兵曹ニシテ將來衣糧經理竝ニ厨業實務ノ指導者トシテ適當ナル者

(ロ) 員數

各鎮守府、舞鶴要港部、第一艦隊、第二艦隊各二名宛

五 實施方案

海軍經理學校長ノ定ムル所ニ依ル

六 旅費

講習開始ノ前日東京着終了當日出發トシ目的地到着ノ翌日ヨリ其ノ地發程ノ前日迄ハ准士官ニ在リテハ昭和五年官房第二三八七號別表第五ニ依ル定額ヲ支給シ下士官ニ在リテハ校内ニ起臥セシメ糧食ヲ給シ日當金十五錢ヲ支給スルモノトシ請求ヲ俟テ別途配付ス

○通牒

海軍公報、第二千八百九十號 昭和十一年十月二十一日

一〇三一

官房第四九五四號

昭和十一年十月二十日

海軍省 副官

在京各廳高等官殿

靖國神社例大祭ニ關スル件申進

來二十三日靖國神社例大祭ニ付當日午前八時三十分迄

ニ同社拜殿ニ參著相成度

服裝 武官ハ正裝、文官ハ大禮服

大演觀第九三號

昭和十一年十月二十一日

特別大演習觀艦式事務委員長

觀艦式關係各廳長殿

左記觀艦式役員ハ當日任務ニ從事中左腕ニ赤地ニ白線

一條ノ腕章ヲ纏フ

追テ該腕章ハ觀艦式事務委員ヨリ所要ノ向ヘ配付ス

記

特別大演習觀艦式事務委員長、同委員、同委員附

官房第四九五三號ニ依ル諸掛

棧橋掛

部外船艇掛

○ 辭令

總務部第一課勤務ヲ命ス

海軍機關中佐 鈴木 師

(各通)

海軍機關少佐 伴内 徳司

技術部第一課勤務ヲ命ス

海軍技師 鈴木 爲文

在名古屋首席監督官ノ命ヲ承ケ服務スベシ(以上 計五名)

海軍技師 本村 山三

海軍航空本部)

○ 雜款

○特務艦室戸行動豫定

地名 着

發

吳 世 保 十一月十一日

十一月十日

吳 世 保 十一月十三日

十一月五日

吳 鶴 十一月十七日

十一月十八日

橫 須 賀 十一月二十日

十一月二十四日

佐 世 保 十一月二十六日

十一月二十九日

吳 世 保 十二月二日

十二月四日

吳 世 保 十二月五日

十二月十日

0436

<p>西戸崎 鎮海 吳</p> <p>十一月十一日 十二月十二日 十五日</p> <p>十一月十四日</p>	<p>○特務艦野島行動豫定</p> <p>地名 着 發</p> <p>佐世保 十月二十三日 德山 十月二十四日 吳山 十月二十五日 神戶 十月二十六日 德山 十一月三十一日 佐世保 十一月二日</p>	<p>○郵便物發送先</p> <p>特務艦室戸宛</p> <p>十一月九日迄ニ到達見込ノモノハ 同 十一日迄ニ 同 同 十四日迄ニ 同 同 十七日迄ニ 同 同 二十三日迄ニ 同 同 二十八日迄ニ 同 同 十二月三日迄ニ 同 同 九日迄ニ 同 同 十三日迄ニ 同 其ノ後ハ</p> <p>吳 佐世保 吳 舞鶴 吳 横須賀 吳 佐世保 吳 鎮海</p>
<p>特務艦野島宛</p> <p>十月二十三日迄ニ到達見込ノモノハ 同 二十四日迄ニ 同 同 二十九日迄ニ 同 同 三十一日迄ニ 同 其ノ後ハ</p> <p>德山 吳山 神戶 德山 佐世保</p>	<p>○觀艦式事務委員出張所設置</p> <p>左記ノ通神戸ニ觀艦式事務委員出張所ヲ設置ス</p> <p>期間 自十月二十一日至十月三十日</p> <p>場所 神戸税關港務部内</p> <p>電話 三ノ宮 三八一〇、三八一一、三八一二番</p> <p>(特別大演習觀艦式事務委員長)</p>	

海軍公報 第二千八百九十號 昭和十二年十月二十一日

一〇三三

○艦船所在

指印(ハ)ハ
定タ要セズ

○十月二十一日午前十時調

【横須賀】

對馬▲、金剛▲、大鯨▲、高雄▲、摩耶▲

沖島、嚴島、比叡

沖風、矢風、峯風▲、曉▲、夕霧、時雨、白霧、

伊四

伊四

鴻

富士▲、尻矢、膠州、知床

(鈴谷)▲、(劍埼)▲、(高崎)▲

【長浦】

呂五四、呂五五、呂五六、呂五八▲、

呂五七▲、呂五九▲、伊二三、伊二四

【石川島】

(鴨)▲

【横濱】

漣

(隼)▲

【浦賀】

(五月雨)▲、(山風)▲

【館山】

澤風▲

【大湊】

神風、波風、野風、沼風

大泊

【吳】

矢矧▲、韓崎、淺間、伊勢▲、最上、勝力、

白鷹、天龍

夕顔、伊藤、薄、葛

呂五一▲、呂五三▲、伊五五

伊一六、伊一三、伊一四、伊一五

石廊、攝津▲、朝日、隱戸、室戸

(蒼龍)▲、(伊七)▲

【大阪】

(村雨)▲、(鶴)▲

【神戸】

(熊野)▲、(伊七二)▲、(伊七三)▲、(伊八)▲、

(伊七五)▲、(呂三四)▲

【相生】

真鶴▲、千鳥▲

【江田内】

平戸

【日出】

伊二二、伊二一

【舞鶴】

吾妻▲、多摩、春日

伊五二

友鶴、初雁

(春雨)▲

【佐世保】

赤城▲、加古▲、龍田▲、由良▲、常磐

梨▲、竹▲、樞▲、桃▲、柳▲、櫻▲、檜▲、菱▲

菟▲、蓼▲、蓬▲

呂三〇▲、呂三一▲、呂三二▲、呂六〇、

呂六一、呂六二、呂六五、呂六六、

呂六七

敷島▲、間宮▲、早鞆、佐多

(夕立)▲

【博多灣】

呂二六、呂二八、呂二七、呂六八、

呂六三、呂六四、呂三三、伊七一、

伊五一

【長崎】

三隈▲

【有明灣】

掃一七、掃一八

【鎮海】

□ 檜、柿、葦

▷ 長門、扶桑、▷ 榛名、霧島、▷ 川内、神通、

▷ 妙高、▷ 阿武隈、▷ 迅鯨、▷ 龍驤、鳳翔、

▷ 那珂、▷ 鬼怒、▷ 陸奥、山城、日向、▷ 鳥海、

▷ 愛宕、足柄、▷ 北上、大井、木曾、▷ 名取、

▷ 五十鈴、▷ 長鯨、▷ 加賀、▷ 神威、能登呂

▷ 子日、初春、若葉、初霜、▷ 陸月、卯月、

▷ 彌生、如月、▷ 長月、水無月、皐月、文月、

▷ 松風、朝風、春風、旗風、▷ 綾波、浦波、

▷ 敷波、▷ 響、雷、電、▷ 東雲、磯波、吹雪、

▷ 天霧、朝霧、▷ 有明、夕暮、▷ 菊月、

三日月、夕月、望月、▷ 夕風、島風、灘風、

沙風、▷ 朧、曙、潮、▷ 初雪、白雪、▷ 白雲、

叢雲、薄雲、▷ 疾風、追風、▷ 夕風、朝風

▷ 伊六三、伊五九、伊六〇、▷ 伊五四、

▷ 伊五三、▷ 伊五七、伊五六、伊五八、

▷ 伊六八、伊六九、伊七〇、▷ 伊六六、

▷ 伊六五、伊六七、▷ 伊二、伊一、伊三、

▷ 伊五、伊六、▷ 伊六四、伊六一、伊六二

鶴見、鳴戸、襟裳

【作業地】▷ 出雲、保津、▷ 安宅、熱海、鳥羽、勢多、

堅田、比良、二見、▷ 夕張、球磨、嵯峨、

淀、駒橋、八重山

▷ 若竹、早苗、吳竹、▷ 芙蓉、刈萱、朝顔、

【航海中】

▷ 八雲、磐手 (十四日、ホノルル「發」ヤルト「へ」)

▷ 掃六、掃二、掃一、掃五 (二十日長浦發「八丈島」へ)

▷ 掃三 (二十日長浦發「申本」へ)

▷ 掃四 (二十一日館山發「八丈島」へ)

▷ 羽風、秋風、帆風、太刀風、梅、蓮、栗、
▷ 葵、菊、萩
洲崎、野島

(部内限二頁、同外號三頁)

海軍公報 第二千八百九十一號

昭和十一年十月二十二日(木)
海軍大臣官房

○令達

官房第四一四九號ノ二
奥海軍工廠保管中ノ元公稱第七五六號曳船兼交通船ヲ
雜役船ニ編入シ其ノ船種、公稱番號、所屬等ヲ左ノ通
定ム

昭和十一年十月二十二日

海軍大臣

船種	公稱番號	所屬	定數別	記事
橋船	第三七號	奥海軍工廠	公稱第七八五號 代船(臨時附屬)	

官房第四九九七號
來十一月三日明治節ニ付在京諸官ハ當日參賀ニ關シ左
ノ通心得ベシ
昭和十一年十月二十二日
海軍大臣

一、午前九時ヨリ同十一時迄ニ參賀スベキ者

當日宴會ニ召サレザル勅任官同待遇

一、午後一時三十分ヨリ同三時迄ニ參賀スベキ者

奏任官同待遇竝ニ判任官以下ニシテ位勳ヲ有ス
ル者

一、午前十一時本省ニ參賀スベキ者

判任官同待遇ニシテ位勳ヲ有セザル者

但シ第二項以下ニシテ有爵者有位華族ノ向ハ
除ク

服裝(官中へ參賀ノ向)正裝、大禮服

○辭令

歸朝ヲ命ス 海軍技手 西原 貢

海軍技術研究所附同 杉山 泉三

海軍艦政本部造兵監督助手ヲ命ス

佛國へ出張ヲ命ス(以上計十名海軍省)

0440

海軍公報 第二千八百九十一號 昭和十一年十月二十二日

一〇三八

○ 雜 款

○事務終結
海軍館建設委員會ハ本月十九日事務終結

○艦船所在

△印ハハカシノ
指定ヲ要セズ

○十月二十二日午前十時調

【横須賀】

對馬▲、金剛▲、大鯨▲、高雄▲、摩耶▲
沖風、巖島

伊四

富士▲、尻矢、膠州、知床

（鈴谷）▲、（劍埼）▲、（高崎）▲

【長浦】

狹霧

呂五四、呂五五、呂五六、呂五八▲
呂五七▲、呂五九▲、伊二三、伊二四

掃六、掃二、掃一、掃三

【石川島】

（鴨）▲

【横濱】

漣

【浦賀】

（五月雨）▲、（山風）▲

【館山】

澤風▲

【大湊】

神風、波風、野風、沼風

【吳】

大泊
矢矧▲、韓崎、淺間、伊勢▲、最上、勝力、
白鷹、天龍
夕顔、呂藤、薄、葛
呂五一▲、呂五三▲、伊五五

掃一六、掃一三、掃一四、掃一五
石廊、攝津▲、朝日、隱戸、室戸

（蒼龍）▲、（伊七）▲

【串本】

掃五
（村雨）▲、（鶴）▲

【大阪】

（熊野）▲、（伊七二）▲、（伊七三）▲、（伊八）▲
（伊七五）▲、（呂三四）▲

【神戸】

（伊七五）▲、（呂三四）▲

【相生】

真鶴▲、千鳥▲

【江田内】

平戸

【宇和島】

伊二二、伊二一

【舞鶴】

吾妻▲、多摩
伊五二

【友鶴】

初雁

【春雨】

友鶴、初雁

【佐世保】

（春雨）▲
赤城▲、加古▲、山良▲、常磐

【博多灣】

梨▲、竹▲、榎▲、桃▲、柳▲、樗▲、檜▲、菱▲
蕨▲、蓬▲
呂三〇▲、呂三一▲、呂三二▲、呂六〇、
呂六一、呂六二、呂六五、呂六六、
呂六七
敷島▲、間宮▲、早鞆、野島
（夕立）▲
呂二六、呂二八、呂二七、呂六八、
呂六三、呂六四、呂三三、伊七一、
伊五一

【長崎】 三隈▲

【橋】 龍田

【有明灣】 掃一七、掃一八

【演習地】 長門、扶桑、▽榛名、霧島、▽川内、神通、長良、▽阿武隈、▽迅鯨、▽龍驤、風翔、

▽妙高、那智、羽黑、▽青葉、衣笠、古鷹、

▽那珂、▽鬼怒、▽陸奥、山城、日向、▽鳥海、

愛宕、足柄、▽北上、大井、木曾、▽名取、

▽五十鈴、▽長鯨、▽加賀、▽神威、能登呂、

▽子日、初春、若葉、初霜、▽陸月、卯月、

彌生、如月、▽長月、水無月、皁月、文月、

▽松風、朝風、春風、旗風、▽綾波、浦波、

敷波、▽響、雷、電、▽東雲、磯波、吹雪、

▽天霧、朝霧、▽有明、夕暮、▽菊月、

三日月、夕月、望月、▽夕風、島風、濼風、

沙風、▽朧、曙、潮、▽初雪、白雪、▽白雲、

叢雲、薄雲、▽疾風、追風、▽夕風、朝風、

▽伊六三、伊五九、伊六〇、▽伊五四、

伊五三、▽伊五七、伊五六、伊五八、

▽伊六八、伊六九、伊七〇、▽伊六六、

伊六五、伊六七、▽伊二、伊一、伊三、

▽伊五、伊六、▽伊六四、伊六一、伊六二

鶴見、鳴戸、襟裳

【作業地】 出雲、保津、▽安宅、熱海、鳥羽、勢多、

堅田、比良、二見、▽夕張、球磨、嵯峨、

【航海中】

▽八雲、磐手 (十四日「ホルル」發「ヤル」ト) (八)

比叡、時雨、白露 (二十一日横須賀發「演習地」)

▽楡、柿、葎 (二十一日鎮海發「群山」)

掃四 (二十一日館山發「八丈島」)

佐多 (二十一日佐世保發「徳山」)

春日 (二十二日舞鶴發「高松」)

淀、駒橋、八重山

▽若竹、早苗、吳竹、▽芙蓉、刈萱、朝顔、

▽羽風、秋風、帆風、太刀風、梅、蓮、栗、

▽葵、菊、萩

洲崎

(部内限一頁、同號外二頁)

海軍公報 第二千八百九十二號

昭和十一年十月二十四日(土)
海軍大臣官房

○辭令

東京辯護士會所屬辯護士 武田 益藏
海軍軍法會議法第八十八條ニ依リ指定ス(海軍大臣)

(通各)

- 故海軍少佐平山五郎寡婦 金壹千圓 但死亡者一時賜金
- 故海軍航空兵曹長小川壽真寡婦 金壹千八百圓 但死亡者一時賜金
- 故海軍一等航空兵曹寺迫勝之助父 金壹千六百圓 但死亡者一時賜金
- 故海軍一等航空兵曹長谷川光治母 金壹千六百圓 但死亡者一時賜金
- 故海軍二等航空兵曹堀江清治寡婦 金壹千四百圓 但死亡者一時賜金
- 故海軍三等航空兵曹鷺尾伊勢松母 金壹千貳百圓 但死亡者一時賜金
- 鷺尾 イン 金參千圓 但死後者保護賜金

- 故海軍三等航空兵曹飯田明父 金壹千貳百圓 但死亡者一時賜金
 - 故海軍三等航空兵曹中尾悟父 金壹千貳百圓 但死亡者一時賜金
 - 故海軍一等航空兵中谷一郎父 金壹千圓 但死亡者一時賜金
 - 故海軍一等航空兵日高智戶主 金壹千五百圓 但死亡者一時賜金
 - 故職工高山正躬父 金壹千圓 但死亡者一時賜金
 - 高山 竹松 金參千圓 但死後者保護賜金
- 右大正二年勅令第九號及大正八年勅令第三百七十一號ニ依リ之ヲ給與ス(以上海軍省)

○雜款

○司令驅逐艦變更
第二十二驅逐隊司令ハ昨二十三日司令驅逐艦ヲ一時長月ヨリ阜月ニ變更セリ

海軍公報 第二千八百九十二號 昭和十一年十月二十四日

○郵便物發送先
軍艦沈宛

自今

吳

○海軍部内及關係各部ニ於ケル振替貯金口座番號表中
横須賀海兵團ノ項ノ次ニ

海軍砲術學校主計科

同 一二七、六五二

ヲ

加フ

(海軍省經理局)

(昭和十一年七月七日海軍公報附錄參照)

○昭和十一年特別大演習觀艦式陪觀者ノ爲左記ノ通臨
時列車運轉及寢臺車増結豫定ノ旨通知アリタリ

記

(一) 各等臨時特急(臨時つばめ)

十月二十八日

○八五〇 東京發

○九一七 横濱發

一六五〇 大阪着

一七二一 三宮着

一七二六 神戸着

十月三十日

一二一三 神戸發

一二一七 三宮發

(二) 二二五〇 大阪發

二〇二四 横濱着

二〇五〇 東京着

二、三等臨時普通急行

十月二十九日

二一〇一 神戸發

二一〇六 三宮發

二一五〇 大阪發

十月三十日

〇七二二 大船着

〇七四一 横濱着

〇八一五 東京着

寢臺車増結

十月二十八日

一五三〇 東京發ノ二十三列車ニ二等寢臺二輛増結

後備役海軍大佐正五位勳三等山田松次郎本月二十
二日卒去、本二十四日午後二時ヨリ同三時迄東京
市世田谷區北澤四ノ三七三自宅ニ於テ佛式ニ依リ
告別式執行

○艦船所在

指印(ハ)ハカ
定ヲ興セズ

○十月二十四日午前十時調

【横須賀】 對馬△、金剛△、大鯨△、高雄△、摩耶△

▷沖島、嚴島

沖風、矢風、峯風△、曉△夕霧△

伊四

鴻

富士△、尻矢、知床

(鈴谷)△、(劍崎)△、(高崎)△

【長浦】△狹霧

呂五四、呂五五、呂五六、呂五八△

呂五七△、呂五九△、伊二三、伊二四

△掃六、掃二、掃一、掃三、掃四

【石川島】(鴨)△

【横濱】漣

(隼)△

【浦賀】(五月雨)△、(山風)△

【館山】澤風△

【大湊】△神風、波風、野風、沼風

大泊

【吳】矢矧△、韓崎、淺間、伊勢△、最上、白鷹、

天龍

夕顔、△藤、薄、葛

呂五一△、呂五三△、伊五五、伊二三、

伊二一

△掃一六、掃一三、掃一四、掃一五

石廊、攝津△、朝日、室戸

(若龍)△、(伊七)△

【串本】掃五

【大阪】(村雨)△、(鶴)△

【神戸】(熊野)△、(伊七二)△、(伊七三)△、(伊八)△

(伊七五)△、(呂三四)△

【相生】真鶴△、千鳥△

【江田内】平戸

【徳山】野島

【舞鶴】晋妻△、多摩

伊五二

△友鶴、初雁

(春雨)△

【佐世保】赤城△、加古△、△山良△、常磐、龍田

梨△、竹△、樞△、桃△、柳△、櫻△、檜△、菱△

蕙△、蓼△、蓬△

呂三〇△、呂三一△、呂三二△、呂六〇、

呂六一、呂六二、呂六五、呂六六、

呂六七

敷島△、間宮△、早鞆

(夕立)△

【長崎】三隈△

【鎮南浦】△楡、柿、葎

【ヤルト】▽八雲、磐手

【濱習地】 比叡、口長門、扶桑、▽榛名、霧島、▽川内、神通、長良、▽阿武隈、▽迅鯨、▽龍驤、風翔、口妙高、那智、羽黒、▽青葉、衣笠、古鷹、▽那珂、▽鬼怒、▽陸奥、山城、日向、▽鳥海、愛宕、足柄、▽北上、大井、木曾、▽名取、▽五十鈴、▽長鯨、▽加賀、▽神威、能登呂

▽子日、初春、若葉、初霜、▽陸月、卯月、彌生、如月、▽皐月、長月、水無月、文月、▽松風、朝風、春風、旗風、▽綾波、浦波、敷波、▽響、雷、電、▽東雲、磯波、吹雪、▽天霧、朝霧、▽有明、夕暮、▽菊月、三日月、夕月、翌月、▽夕風、島風、灘風、汐風、▽朧、曙、潮、▽初雪、白雪、▽白雲、叢雲、薄雲、▽疾風、追風、▽夕風、朝風、時雨、白霧

【作業地】口出雲、保津、▽安宅、熱海、鳥羽、勢多、壘田、比良、二見、▽夕張、球磨、嵯峨、鶴見、鳴戸、襟裳

【航海中】

淀、駒橋
▽若竹、早苗、吳竹、▽芙蓉、刈萱、朝顔、▽羽風、秋風、帆風、太刀風、梅、蓮、栗、▽葵、菊、萩
洲崎

春日 (二十二日舞鶴發—高松へ)

膠州 (二十二日横須賀發—神戸へ)

八重山 (二十三日喜界島發—佐世保へ)

▽呂二六、 呂二八、 呂二七、 呂六八、 呂六三、 呂六四、 呂三三、 伊七一、 伊五一 (二十三日博多

灣發—吳へ)

隱戸 (二十三日徳山發—神戸へ)

佐多 (二十三日徳山發—神戸へ)

勝力 (二十四日吳發—大三島へ)

掃一七、掃一八(二十四日油津發—遭難地へ)

(部内限二頁)

海軍公報 第二千八百九十三號

昭和十一年十月二十六日(月)
海軍大臣官房

○辭令

○昭和十一年十月二十六日

任海軍書記

勳八等 弦間 宗三

給本級俸



海軍書記 弦間 宗三

横須賀海軍工廠附ヲ命ス(計六官海軍省)

○雜款

○司令驅逐艦變更

第十六驅逐隊司令ハ本月十五日芙蓉ヨリ刈萱ニ、第二十二驅逐隊司令ハ昨二十五日阜月ヨリ長月ニ司令驅逐艦ヲ孰モ變更セリ

○改姓

海軍機關大尉橋本三夫ハ古川ト改姓ノ旨本月十四日届出デタリ

○出發

米國出張

海軍機關少佐 古藤 卯太郎

十月二十六日午後零時
東京驛發
同日午後三時
橫濱發

大洋丸

○艦船所在

▲印(ハハカ)ノ
指定ヲ要セズ

○十月二十六日午前十時調

【横須賀】

對馬▲、金剛▲、大鯨▲、高雄▲、摩耶▲

▽沖島▲、嚴島

沖風、矢風、峯風▲、曉▲、夕霧

伊四▲

鴻

富士▲、尻矢

(鈴谷)▲、(劍埼)▲、(高崎)▲

【長浦】

▽狹霧

呂五四、呂五五、呂五六、呂五八▲

呂五七▲、呂五九▲、伊二三、伊二四

▽掃六、掃二、掃一、掃三、掃四

【石川島】

(鴨)▲

【横濱】

漣

(隼)▲

【浦賀】(五月雨)▲、(山風)▲

【館山】

澤風▲

【大湊】

▽神風、波風、野風、沼風

大泊

【吳】

矢矧▲、韓崎、淺間、伊勢▲、最上、白鷹、

天龍

夕顔、▽藤、薄、葛

呂五一▲、呂五三▲、▽呂二六、呂二八、

呂二七、▽呂六八、呂六三、呂六四、
呂三三、伊七一、伊五一、伊五五、
伊二二、伊二一

▽掃一六、掃二三、掃一四、掃一五、掃一七、
掃一八

石廊、攝津▲、朝日

(蒼龍)▲、(伊七)▲

勝力

(村雨)▲、(鶴)▲

【阪神沖】

▽長門、扶桑、▽榛名、霧島、▽阿武隈、

▽迅鯨、▽龍驤、鳳翔、▽妙高、那智、羽黑、

▽青葉、衣笠、古鷹、▽那珂、▽鬼怒、

▽陸奥、山城、日向、▽鳥海、足柄、▽北上、

大井、木曾、▽名取、▽五十鈴、▽長鯨、

▽加賀、▽神威、能登呂

▽子日、初春、若葉、初霜、▽陸月、卯月、

彌生、如月、▽松風、朝風、春風、旗風、

▽綾波、浦波、敷波、▽櫻、雷、電、▽東雲、

磯波、吹雪、▽天霧、朝霧、▽有明、夕暮、

▽菊月、三日月、夕月、望月、▽朧、曙、潮、

▽初雪、白雲、▽白雲、叢雲、薄雲、▽疾風、

追風、▽夕風、朝風

▽伊六三、伊五九、伊六〇、▽伊五四、

伊五三、▽伊五七、伊五六、伊五八、

▽伊六八、伊六九、伊七〇、▽伊六六、

【神戸】

伊六五、伊六七、伊二、伊一、伊三、
伊五、伊六、伊六四、伊六一、伊六二
鶴見、鳴戸、襟裳
比叡
佐多、隠戸、膠州、野島、知床
(熊野) (伊七二) (伊七三) (伊八) (伊七五) (呂三四)

【相生】

眞鶴、千鳥

【江田内】

平戸
吾妻、多摩

【舞鶴】

伊五二

【佐世保】

(春雨) 赤城、加古、由良、常磐、八重山
梨、竹、榎、桃、柳、檜、檜、菱、
蕨、蓼、蓬
呂三〇、呂三一、呂三二、呂六〇、
呂六一、呂六二、呂六五、呂六六、
呂六七
敷島、間宮、早鞆
(夕立)

【長崎】

三隈

【鎮南浦】

檜、柿、葦

【ヤルト】

八雲、磐手

【作業地】

出雲、保津、安宅、熱海、鳥羽、勢多、
壱田、比良、二見、夕張、球磨、嵯峨、

【航海中】

川内、神通、長良、淀、駒橋
若竹、早苗、吳竹、芙蓉、刈萱、朝顔、
羽風、秋風、帆風、太刀風、梅、蓮、栗、
葵、菊、萩、夕風、島風、灘風、汐風、
長月、皐月、水無月、文月
洲崎

春日

(二十五日高松發—大阪)

掃五

(二十五日由本發—横須賀)

友鶴

(二十五日舞鶴發—神戸)

室戸

(二十五日吳發—大阪)

愛宕

(二十六日神戸發—江田内)

龍田

(二十六日佐世保發—博多灣)

(部内限四頁、同號外五頁)

海軍公報 第二千八百九十四號

海軍大臣官房

昭和十一年十月二十七日(火)

○辭令

海軍書記 弦間 宗三

依願免本官(計七名海軍省)

○雜款

○軍艦多摩行動豫定

地名	着	發
舞鶴		十一月四日
長洞	十一月五日	六日
迎日灣	七日	八日
舞鶴	九日	

○郵便物發送先

軍艦多摩宛	新舞鶴
十一月三日迄ニ到達見込ノモノハ	新舞鶴
同 七日迄ニ 同 (朝鮮慶尙南道)	浦項
其ノ後ハ	新舞鶴

○英國支那艦隊所屬軍艦「ベリック」ノ本邦來航ハ取止トナレリ
(九月二十五日、十月十四日本欄参照)

海軍技師正七位細谷資英本月二十三日死去、同二十四日午後四時ヨリ六時迄、横濱市久保山齋場ニ於テ佛式ニ依リ告別式執行セリ

海軍公報 第二千八百九十四號 昭和十一年十月二十七日

○艦船所在

▲印△ハホフ
指定ヲ要セズ

○十月二十七日午前十時調

【横須賀】 對馬▲、大鯨▲、金剛▲、高雄▲、摩耶▲、

△沖島▲、嚴島

沖風、矢風、峯風▲、曉▲、夕霧

伊四▲

鴻

富士▲、尻矢

(鈴谷)▲、(劍崎)▲、(高崎)▲

【長浦】△狹霧

呂五四、呂五五、呂五六、呂五八▲

呂五七▲、呂五九▲、伊二三、伊二四

△掃六、掃二、掃一、掃三、掃四、掃五

【石川島】(鶉)▲

漣

(隼)▲

【浦賀】(五月雨)▲、(山風)▲

【館山】澤風▲

【大湊】△神風、波風、野風、沼風

大泊

【吳】 矢矧▲、韓崎、淺間、伊勢▲、最上、天龍

夕顔、△藤、薄、葛

呂五一▲、呂五三▲、△呂二六、呂二七、

呂二八、△呂六八、呂六三、呂六四、

呂三三、伊五一、伊五五、伊七一、

△伊二二、伊二一

石廊、攝津▲、朝日

(蒼龍)▲、(伊七)▲

【大阪】 勝力

(村雨)▲、(鶴)▲

【神戸】 比叡

△友鶴、初雁

佐多、隱戸、膠州、野島、知床

(熊野)▲、(伊七二)▲、(伊七三)▲、(伊八)▲

(伊七五)▲、(呂三四)▲

【阪神沖】△長門、扶桑、△榛名、霧島、△阿武隈、

△迅鯨、△龍驤、鳳翔、△妙高、那智、羽黑、

△青葉、衣笠、古鷹、△那珂、△鬼怒、

△陸奥、山城、日向、△鳥海、足柄、△北上、

△大井、木曾、△名取、△五十鈴、△長鯨、

△加賀、△神威、能登呂

△子日、初春、若葉、初霜、△陸月、卯月、

彌生、如月、△松風、朝風、春風、旗風、

△綾波、浦波、敷波、△響、雷、電、△東雲、

磯波、吹雪、△天霧、朝霧、△有明、夕暮、

△菊月、三月月、夕月、望月、△朧、曙、潮、

△初雪、白雪、△白雲、叢雲、薄雲、△疾風、

追風、△夕風、朝風

<p>【相生】 眞鶴▲、千鳥▲ 愛宕、平戸、▽白鷹 時雨、白露</p> <p>【江田内】 愛宕、平戸、▽白鷹 時雨、白露</p> <p>【宮島】 掃一六、掃一三、掃一四、掃一五、掃一七、掃一八 吾妻▲、多摩</p> <p>【舞鶴】 伊五二 (春雨)▲ 赤坂▲、加古▲、▽由良▲、常磐、八重山 梨▲、竹▲、榎▲、桃▲、柳▲、榎▲、檜▲、菱▲、 菫▲、蓼▲、蓬▲ 呂三〇▲、呂三一▲、呂三二▲、呂六〇、 呂六一、呂六二、呂六五、呂六六、 呂六七 敷島▲、間宮▲、早瀬 (夕立)▲</p> <p>【長崎】 三隈▲</p> <p>【作業地】 ▽山雲、保津、▽安宅、熱海、鳥羽、勢多、 堅田、比良、三見、▽夕張、球磨、嵯峨、</p>	<p>▽神通、長良、川内、駒橋 ▽若竹、早苗、吳竹、▽刈萱、芙蓉、朝顔、 ▽羽風、秋風、帆風、太刀風、梅、蓮、栗、 ▽葵、菊、萩、▽夕風、島風、灘風、汐風、 ▽長月、草月、水無月、文月</p> <p>【航海中】 春日 (二十五日高松發—大阪へ) 室戸 (二十五日吳發—大阪へ) 龍田 (二十六日佐世保發—博多灣へ) 淀 (二十六日旅順發—吳へ) ▽八雲、磐手 (二十六日「ヤルト」發—「トラック」 ()) ▽楡、柿、葦 (二十六日鎮南浦發—仁川へ) 洲崎 (二十七日徳山發—横須賀へ)</p>
---	---

(部内限一頁、同別表一葉)

海軍公報 第二千八百九十五號

昭和十一年十月二十八日(水)
海軍大臣官房

○ 辭令

事變關係事務囑託ヲ解ク(計次官海軍省經理局) 竹永章

○ 雜款

○ 旗艦變更
聯合艦隊司令長官ハ十月二十六日第八戰隊ノ旗艦ヲ川内ヨリ神通ニ變更セリ

○ 軍艦淀行動豫定
地名 着 發
吳 順 十月三十日 十月二十六日

海軍公報 第二千八百九十五號 昭和十一年十月二十八日

○艦船所在

指印ハハホ
定ヲ要セズ

○十月二十八日午前十時調

【横須賀】 對馬▲、大鯨▲、金剛▲、高雄▲、摩耶▲、

沖島▲、巖島

沖風、矢風、峯風▲、曉▲、夕霧

伊四▲

鴻

富士▲、尻矢

(鈴谷)▲、(劍崎)▲、(高崎)▲

【長浦】区 狹霧

呂五四、呂五五、呂五六、区呂五八▲

呂五七▲、呂五九▲、区伊二三、伊二四

区掃六、掃二、掃一、掃三、掃四、掃五

【石川島】(鴨)▲

【横濱】 漣

(隼)▲

【浦賀】(五月雨)▲、(山風)▲

【館山】 澤風▲

【大湊】区 神風、波風、野風、沼風

大泊

【吳】 矢矧▲、韓崎、淺間、伊勢▲、最上、天龍、

白鷹

夕顔、区 藤、薄、菫

【大阪】

勝利、春日

(芥龍)▲、(伊七)▲

【神戸】

比叡

(村雨)▲、(鶴)▲

友鶴、初雁

佐多、隱戸、膠州、野島、知床

【阪神沖】区 長門、扶桑、区 榛名、霧島、区 阿武隈、

迅鯨、区 龍驤、鳳翔、区 妙高、那智、羽黒、

青葉、衣笠、古鷹、区 那珂、区 鬼怒、

陸奥、山城、日向、区 鳥海、足柄、区 北上、

大井、木曾、区 名取、区 五十鈴、区 長鯨、

加賀、区 神威、能登呂

区 子日、初春、若葉、初霜、区 睦月、卯月、

彌生、如月、区 松風、朝風、春風、旗風、

綾波、浦波、敷波、区 響、雷、電、区 東雲、

磯波、吹雪、区 天霧、朝霧、区 有明、夕暮、

区 菊月、三日月、夕月、望月、区 朧、曙、潮、

海軍公報 第二千八百九十五號

昭和十一年十月二十八日

一〇五五

区初雪、白雪、区白雲、叢雲、薄雲、区疾風、
 追風、区夕風、朝風
 区伊六三、伊五九、伊六〇、区伊五四、
 伊五三、区伊五七、伊五六、伊五八、
 区伊六八、伊六九、伊七〇、区伊六六、
 伊六五、伊六七、区伊二、伊一、伊三、
 区伊五、伊六、区伊六四、伊六一、伊六二
 鶴見、鳴戸、襟裳
 【相生】 眞鶴▲、千鳥▲
 平戸
 【江田内】 区掃一六、掃一三、掃一四、掃一五、掃一七、
 掃一八
 【舞鶴】 吾妻▲、多摩
 伊五二
 (春雨)▲
 【佐世保】 赤城▲、加古▲、区由良▲、常磐、八重山
 梨▲、竹▲、榎▲、桃▲、柳▲、檜▲、檜▲、菱▲
 董▲、蓼▲、蓬▲
 呂三〇▲、呂三一▲、呂三二▲、区呂六〇、
 呂六一、呂六二、区呂六五、呂六六、
 呂六七
 敷島▲、間宮▲
 (夕立)▲
 【博多灣】 龍田
 【長崎】 三隈▲

【仁川】区榆、柿、鞆
 【作業地】区田雲、保津、区安宅、熱海、鳥羽、勢多、
 壱田、比良、二見、区夕張、球磨、嵯峨、
 区神通、長良、川内、駒橋
 区若竹、早苗、吳竹、区刈萱、芙蓉、朝顔、
 区羽風、秋風、帆風、太刀風、桐、蓮、栗、
 区葵、菊、萩、区夕風、島風、灘風、汐風、
 区長月、皐月、水無月、文月
 【航海中】
 淀 (二十六日旅順發—吳へ)
 区八雲、磐手 (二十六日「ヤルト」發—「トラック」
 へ)
 愛宕、時雨、白露 (二十七日江田内發—神戸へ)
 洲崎 (二十七日徳山發—横須賀へ)
 早鞆 (二十七日佐世保發—徳山へ)

(部内限一頁)

海軍公報 第二千八百九十六號

海軍大臣官房

昭和十二年十月二十九日(木)

○辭令

海軍軍醫學校ニ於ケル海軍衛生試驗法教授助手囑託
ヲ解ク(十一月廿四日海軍軍醫學校)

茂木 龜彦

○雜款

○軍艦大井行動豫定

吳地	江田内	安下庄	三津濱	大島	廣島灣	江田内	吳田内
着	十一月九日	十一月九日	十一月九日	十一月九日	十一月九日	十一月九日	十一月九日
發	十一月九日	十一月九日	十一月九日	十一月九日	十一月九日	十一月九日	十一月九日

○特務艦襟裳行動豫定

吳地	德山	鎮海	タラカン	マニラ	鎮海	德山	横賀山	徳須賀	鹿山	吳ノ川
着	十一月十日	十一月十日	十一月十日	十一月十日	十一月十日	十一月十日	十一月十日	十一月十日	十一月十日	十一月十日
發	十一月九日	十一月九日	十一月九日	十一月九日	十一月九日	十一月九日	十一月九日	十一月九日	十一月九日	十一月九日

安下庄	三津濱	大島	廣島灣	江田内	吳田内
十六日	十七日	十九日	二十日	二十一日	二十二日
十七日	十九日	二十日	二十一日	二十二日	二十三日

海軍公報 第二千八百九十六號

昭和十一年十月二十九日

一〇五七

○郵便物發送先

軍艦大井宛

十一月八日迄ニ到達見込ノモノハ 吳
 同 十一日迄ニ 同 愛媛縣三津濱
 同 十五日迄ニ 同 吳
 同 十八日迄ニ 同 愛媛縣三津濱
 其ノ後ハ 吳

特務艦襟裳宛

十一月八日迄ニ到達見込ノモノハ 吳
 同 十日迄ニ 同 德
 十二月十一日迄ニ 同 鎮
 同 十五日迄ニ 同 德
 同 二十日迄ニ 同 横
 同 二十四日迄ニ 同 須
 其ノ後ハ 吳 山賀

○電話架設

海軍艦政本部總務部第三課長海軍大佐清宮弘宅(目黒區衾町一四〇八)
 在 原 二 一 八 五 番

○入隊期日

來十二月一日任命セラレベキ當隊第二十八期飛行學生ハ十二月八日(火)始業ノ豫定ニ付其ノ前日迄ニ入隊

セシメラレ度

(霞ヶ浦海軍航空隊)

○艦船所在

指▲印▲ハ▲ホ▲
定ヲ要セズ

○十月二十九日午前十時調

【横須賀】 對馬▲、大鯨▲、金剛▲、高雄▲、摩耶▲、
沖風▲、巖島▲

沖風、矢風、峯風、曉▲、夕霧、澤風

伊四▲

鴻

富士▲、尻矢

(鈴谷)▲、(劍崎)▲、(高崎)▲

【長浦】 狹霧

呂五四、呂五五、呂五六、呂五八▲

呂五七▲、呂五九▲、伊二三、伊二四

伊掃六、掃五、掃二、掃三、掃一、掃四

【石川島】 (鴨)▲

【横濱】 漣

(隼)▲

【浦賀】 (五月雨)▲、(山風)▲

【大湊】 神風、波風、野風、沼風

大泊

【吳】 矢矧▲、韓崎、淺間、伊勢▲、最上、天龍、

白鷹

夕顔、呂藤、薄、葛

呂五一▲、呂五三▲、呂二六、呂二七、

呂二八、呂六八、呂六三、呂六四、

呂三三、伊五一、伊五五、伊七一、

伊二二、伊三一

伊掃一六、掃一三、掃一四、掃一五、掃一七、

掃一八

石廊、攝津▲、朝日

(蒼龍)▲、(伊七)▲

勝力、春日

室戸

【大阪】 (村雨)▲、(鶴)▲

比叡、愛宕

時雨、白露

友鶴、初雁

佐多、隱戸、膠州、野島、知床

(熊野)▲、(伊七二)▲、(伊七三)▲、(伊八)▲、

(伊七五)▲、(呂三四)▲

【阪神沖】 長門、扶桑、榛名、霧島、阿武隈、

迅鯨、龍驤、鳳翔、妙高、那智、羽黑、

青葉、衣笠、吉鷹、那珂、鬼怒、

陸奥、山城、日向、島海、足柄、北上、

大井、木曾、名取、五十鈴、長鯨、

加賀、神威、能登呂

子日、初春、若葉、初霜、睦月、卯月、

彌生、如月、松風、朝風、春風、旗風、

綾波、浦波、敷波、響、雷、電、東雲、

磯波、吹雪、区天霧、朝霧、区有明、夕暮、
 区菊月、三日月、夕月、望月、区朧、曙、潮、
 区初雪、白雪、区白雲、叢雲、薄雲、区疾風、
 追風、区夕風、朝風
 区伊六三、伊五九、伊六〇、区伊五四、
 伊五三、区伊五七、伊五六、伊五八、
 区伊六八、伊六九、伊七〇、区伊六六、
 伊六五、伊六七、区伊二、伊一、伊三、
 区伊五、伊六、区伊六四、伊六一、伊六二
 鶴見、鳴戸、襟裳
 【相生】 眞鶴、千鳥、▲
 【江田内】 平戸
 【徳山】 早瀬
 【舞鶴】 吾妻、多摩、伊五二
 (春雨)▲
 【佐世保】 赤城、加古、区由良、常磐、八重山、
 梨、竹、榎、桃、柳、檜、檜、菱、
 董、蓼、蓬、▲
 呂三〇、呂三一、呂三二、区呂六〇、
 呂六一、呂六二、区呂六五、呂六六、
 呂六七、
 敷島、問宮、
 (夕立)▲
 三隈▲

【仁川】区楡、栲、華
 【作業地】区出雲、保津、区安宅、熱海、島羽、勢多、
 堅田、比良、二見、区夕張、球磨、嵯峨、
 区神通、長良、川内、駒橋
 区若竹、早苗、吳竹、区刈萱、芙蓉、朝顔、
 区羽風、秋風、帆風、太刀風、梅、蓮、栗、
 区葵、菊、萩、区夕風、島風、灘風、汐風、
 区長月、皐月、水無月、文月
 【航海中】
 淀 (二十六日旅順發—吳へ)
 区八雲、磐手 (二十六日「ヤルト」發—「トラツク」)
 洲崎 (二十七日徳山發—横須賀へ)
 龍田 (二十九日博多灣發—佐世保へ)

(部内限二頁)

0460

海軍公報 第二千八百九十七號

昭和十一年十月三十日(金)
海軍大臣官房

○雜款

○司令驅逐艦變更
第五驅逐隊司令ハ十月二十九日司令驅逐艦ヲ松風ヨリ
朝風ニ變更セリ

○軍艦木曾行動豫定
地名 着
神戶沖 十月三十日 發
横須賀 十月三十一日

海軍公報 第二千八百九十七號 昭和十一年十月三十日

一〇六一

○艦船所在

▲印ハハホフ
指定ヲ要セズ

○十月三十日午前十時調

【横須賀】 對馬▲、大鯨▲、金剛▲、高雄▲、摩耶▲、

沖島▲、嚴島▲

沖風、矢風、峯風▲、曉▲、夕霧

伊四▲

鴻

富士▲、尻矢、洲崎

(鈴谷)▲、(劍崎)▲、(高崎)▲

【長浦】 区狭霧

呂五四、呂五五、呂五六、区呂五八▲

呂五七▲、呂五九▲、区伊二三、伊二四

区掃六、掃五、掃二、掃三、掃一、掃四

【石川島】 (鴨)▲

【横濱】 漣

(隼)▲

【浦賀】 (五月雨)▲、(山風)▲

【館山】 澤風▲

【大湊】 区神風、波風、野風、沼風

大泊

【吳】 矢矧▲、韓崎、淺間、伊勢▲、最上、天龍、

白鷹、淀

夕顔、区藤、薄、葛

呂五一▲、呂五三▲、区呂二六、呂二七、

呂二八、区呂六八、呂六三、呂六四、

呂三三、伊五一、伊五五、伊七一、

区伊二二、伊二一

区掃一六、掃一三、掃一四、掃一五、掃一七、

掃一八

石廊、攝津▲、朝日

(蒼龍)▲、(伊七)▲

勝力

(村雨)▲、(鵠)▲

愛宕

区友鶴、初雁

膠州

(熊野)▲、(伊七二)▲、(伊七三)▲、(伊八)▲、

(伊七五)▲、(呂三四)▲

松風、春風

真鶴▲、千鳥▲

平戸

吾妻▲、多摩

伊五二

(春雨)▲

赤城▲、加古▲、区山良▲、常磐、八重山

龍田

梨▲、竹▲、榎▲、桃▲、柳▲、檜▲、檜▲、菱▲、

董▲、蓼▲、蓬▲

海軍公報 第二千八百九十七號 昭和十一年十月三十日

一〇六三

【長崎】三隈△
 呂三〇△、呂三一△、呂三二△、呂六〇、
 呂六一、呂六二、呂六五、呂六六、
 呂六七
 敷島△、間宮△
 (夕立)△

【仁川】檜、柿、葦
 【作業地】田雲、保津、安宅、熱海、鳥羽、勢多、
 堅田、比良、二見、夕張、球磨、嵯峨、
 神通、長良、川内、駒橋

若竹、早苗、吳竹、刈萱、芙蓉、朝顔、
 梅、蓮、栗、葵、菊、萩、夕風、島風、
 灘風、汐風、長月、皐月、水無月、文月

【航海中】

八雲、磐手 (二十六日「ヤルト」發「トラック」)

比叡、白露、時雨 (二十九日阪神沖發—横須賀—)

早鞆 (二十九日徳山發—横須賀—)

春日 (三十日大阪發—二見—)

大井 (三十日神戸發—蒲刈島發—經テ吳—)

長門、鳳翔、那珂、陸奥、山城、鳥海、木曾、
 五十鈴、神威、朝風、旗風、響、雷、電、
 天霧、朝霧、有明、夕暮、朧、曙、潮、伊二、
 伊一、伊三、伊五 (三十日阪神沖發—横須賀—)

扶桑、龍驤、青葉、衣笠、古鷹、鬼怒、日向、
 長鯨、綾波、浦波、敷波、東雲、磯波、吹雪、
 初雪、白雪、叢雲、薄雲、伊五四、伊五三、
 伊五七、伊五六、伊五八、伊六八、伊六九、
 伊七〇、伊六 (三十日阪神沖發—吳—)

榛名、霧島、阿武隈、超鯨、妙高、那智、羽黒、
 足柄、北上、名取、加賀、能登呂、子日、
 初春、若葉、初霜、陸月、卯月、彌生、如月、
 菊月、三日月、夕月、望月、疾風、追風、夕風、
 朝風、伊六三、伊五九、伊六〇、伊六六、
 伊六五、伊六七、伊六四、伊六一、伊六二 (三
 十日阪神沖發—佐世保—)

隱戸 (三十日神戸發—廣—)
 野島 (三十日神戸發—徳山—)
 鳴戸 (三十日大阪發—横須賀—)
 室戸 (三十日大阪發—吳—)
 知床 (三十日神戸發—横須賀—)
 鶴見 (三十日大阪發—佐世保—)
 襟裳 (三十日神戸發—吳—)

(部内二頁、同別紙四頁)